



さかわぐるぐるバス 予備車が **かわいく** なりました

マッキー、トミー、太郎の3台が車検時や車両の故障時に運行していた予備車が、緑と白のコントラスト鮮やかなカラーになり、牧野博士をモチーフに植物がデザインされた、かわいい車体へと変わりました。

予備車で運行している際には、ぜひ車体にも注目してみてください。



さかわぐるぐるバスは運行開始から

42,465人

の方々にご利用いただきました！

さかわぐるぐるバスは、平成29年の10月から運行を開始し、令和4年度で5年を迎えました。ご利用いただいた方々の数は、右のグラフのとおりで、コロナ禍には一時落ち込みが見られたものの令和4年度には回復し、過去最高の実績となりました。

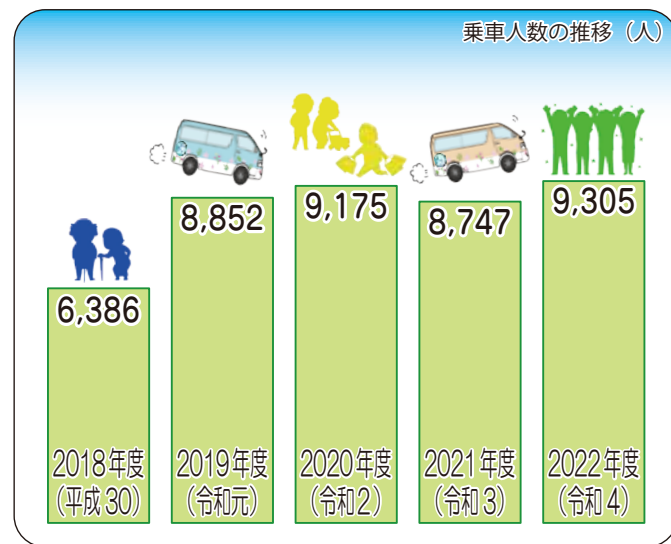
多くの方のご利用に心から感謝申し上げます。これからも町民の皆様にとって使いやすい移動手段となれるよう、頑張ります。



活躍中のトミー、マッキー、太郎



運転手さんと役場担当職員



問 まちづくり推進課 電話 22-7740

牧野富太郎ふるさと館 リニューアルオープン

今春から放送の連続テレビ小説「らんまん」にあわせて、上町地区にあります牧野博士生家跡に建つ、「牧野富太郎ふるさと館」がリニューアルされました。

玄関には大きな「岸屋」の看板がお出迎え。のれんをくぐると、博士の幼少期のエピソードをもとにした部屋が再現されました。ぜひ、皆さま、ご来館ください。



問 牧野富太郎ふるさと館（月曜日休館）電話 20-9800・佐川町教育委員会 電話 22-1110

3 広報さかわ R5.3



公開収録参加者募集中！

趣味の園芸
～牧野富太郎 植物への愛～

4月から放送される連続テレビ小説「らんまん」主人公のモデルは、“日本植物学の父”とされる牧野富太郎。その生地・高知県佐川町で、「趣味の園芸」の公開収録を行います。

「牧野富太郎 植物への愛」と題し、彼が幼少時代を過ごした高知で、今も大切に守られているゆかりの草花たちに出会い、牧野が植物のとりこになっていった原体験を探っていきます。

講師は、「らんまん」の植物監修を務める田中伸幸さん（国立科学博物館）、司会是三上真史さんです。



講師 田中伸幸さん



司会 三上真史さん

会場：佐川町立 桜座

日時：4/2（日）13:30 開場 14:00 開演
（15:00 終演予定）

応募締め切り
3月14日（火）23:59〆切

※イベントの様子は収録し、4/16（日）に「趣味の園芸」（Eテレ）で放送する予定です。入場は無料ですが、ご参加には事前の申し込みが必要です。

下記、NHK サイトの専用申し込みフォームからお申込みください。

●PC・スマホ

<https://www.nhk.or.jp/kochi/>

※応募者多数の場合は抽選となります。



問 NHK高知放送局 088-823-2300
（10:00～18:00／土・日・祝を除く）

広報さかわ

3月号

令和5年3月1日発行

今月の表紙



表紙は2月15日に観光駐車場で行われた佐川町周遊バスの納車式の様子です。実はこのバス、北海道から佐川町にやってきました。そのときの様子は近々、SNS等でご報告させていただきます。町内で目にする機会が増えていきますので、見つけたときは手を振って歓迎してあげてくださいね。

PICK UP CONTENTS

- P2 「趣味の園芸」公開収録参加者募集
- P3 牧野富太郎博士顕彰事業のご紹介
- P4 高北病院
- P5 かわせみからのお知らせ
- P8 お知らせ
- P16 ボタニカルニュース
- P17 さかわ観光協会
- P18 さかわ発明ラボNEWS
- P21 地質館だより・さくら座Information
- P22 青山文庫だより
- P23 学校だより-黒岩小学校-